



## あいさつ いっぱい 笠間の子 !

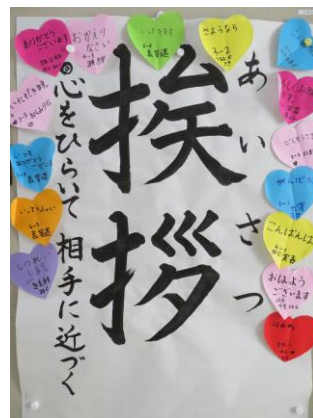
校長 中里 純子

朝、東門で子どもたちを迎えていると、子どもたちの元気な声がかえってきます。「校長先生、おはようございます。」しっかりと笑顔で伝えてくれる子、丁寧に私のところまで来てお辞儀をしていく子どもたちもいます。毎朝、交わされる挨拶が一日のスタートを爽やかなものにしてくれます。ご家庭で子どもたちに「挨拶」を働きかけてくださっていることがうかがえ有難い思いでいっぱいになります。

4月の始業式には、6年代表の管 海璃さんが、全校の皆に向けて、次のように呼びかけてくれました。「皆さんにお願いがあります。今年は全校の皆で進んで挨拶するよう頑張っていきましょう。笠間小学校を挨拶いっぱいの学校にしていましょう。」何と素敵な呼びかけでしょう。

挨拶という漢字には、「心をひらいて、相手に近づく」という意味があるそうです。また、挨拶をするということは「あなたを大切に思っています。」「仲良くしましょう。」という気持ちを伝えることです。今年度はじめの朝会では私からも、笑顔で、目を見て、心を込めて、相手に伝わる挨拶をすることの大切さを子どもたちに伝えました。さらに、「挨拶の呪文」**あ…明るく い…いつも さ…さきに つ…つづけて** を心がけていくよう話しました。

ふれあい委員会を中心に今年度の「あいさつ運動」の取組も始まっています。人との関係を拓く力の基盤である「進んで挨拶」という目標に向かって、学校では様々な場面できっかけづくりや振り返りをしてまいります。ご家庭でも挨拶の定着に向けて引き続き子どもたちに働きかけていただければと思います。また、学援隊の皆さまをはじめ地域の方々には、子どもたちが地域の中でも挨拶ができているかを、是非、見守っていただきお力添えいただけますと有難く存じます。



## &lt;みまもり隊の皆様、いつも見守りをありがとうございます&gt;



昨年度は、交通安全母の会の田中貞代さんが、横浜市学校保健会・教育委員会が共催する横浜市学校保健大会で、交通安全協力者として表彰されました。さらに、先日「かさま小みまもり隊」と「ガーデンアソシエみまもり隊」の皆様が、横浜市教育委員会南部学校教育事務所から所長感謝状を授与されました。いずれも、長年の間、子どもたちの安全・安心のために見守りを続けてくださっていることへの功績が認められてのことです。子どもたちの登下校に際しては、本当にたくさんの方々、通学路に立って笠間小の子どもたちの安全を見守ってくださっています。こうした温かいお気持ちに対して「おはようございます」「さようなら」「ありがとうございます」と元気の挨拶で感謝の気持ちを伝えていけるよう、子どもたちに声をかけてまいります。